

平成 29 年度 介護老人福祉施設ヴィラ泉 事業計画

来年は開設 8 年目になります。中期的にこれからの 5 年間を見据えて来年 1 年間の取り組みをおこなっていきます。重点目標として①看取りのできる施設②医療行為のある方の受け入れできる施設③施設利用者が重度化する中で豊かに過ごしていただける施設④地域との関係性の強い施設を目指し取り組んでいきます。

① については毎月の勉強会を実施することができ、職員の看取りに対する共通理解を増やすことができました。引き続き、実施してまいります。

② については、介護職員のたん吸引等対応できる職員も増えました。今後もたん吸引等の研修に行く職員を増やし、より一層医療行為のできるスタッフ数を増やしていきます。また、協力病院と連携しながら進めてまいります。

③ については、重度化しても施設で生き生きと生活していただけるさまざまな楽しめるサービスの提供を進めてまいります。

④ については、地域の方のボランティアの受け入れをより積極的にすすめ地域での生活の支援もできるようサービスの拡充を進めてまいります。

～各部門の取り組み～

<特養・ショート>

引き続き 100%の利用をめざし、入院された後のベッドの補充を迅速に行い対応していきます。

<介護部門>

1AB：ショートステイの返却忘れをなくす。衣類・外用薬・内服薬の袋の返却忘れをなくす。後程届けているが、次回以降安心して利用していただくためにも荷物チェック表・退所時のチェック方法をユニットで検討し、見直し返却忘れ0を目指す。外出イベントを毎月取りいれていく。利用が減る月末月始に毎月イベントを行う。

1CD：居室内の環境整備、清潔保持。タンス内や床、ベッドなどを綺麗に保つ。ユニットに加え居室も綺麗にします。

2AB：

「レクリエーションの充実」・外出の機会を作る。・ユニット内行事の充実。・日々の生活の中でレクリエーション活動を取り入れる。

「利用者の生活空間を大切に」・ユニット内は利用者の生活の場であることを意識する。・個人情報を利用者の目に触れないように管理を行う。・業務に使用する物品をむやみに放置しない。・談話室を利用しやすくする。

「室内環境を快適に管理する」・居室、食堂、ユニット廊下の換気を行い、予防に努める。・居室の温度管理を気にかける。冷暖房の調整、利用者目線での快適

な温度設定に努める。・湿度の調整。

2CD：前年度同様ユニット職員、他職種との情報の共有をおこない、利用者に添った介護をおこなう。穏やかに笑顔で生活できるよう支援する。職員も笑顔で対応し、小さな変化も見逃さないよう介護技術を向上させる。また、物品や食品等無駄のないようにしてコストの削減に努めていく。

3AB：アクシデント・インシデントを昨年度より10%以上減らす。

3CD：現在ユニットレクは2か月に1.2回行いようにしているが、施設周辺の散歩を含む外出は、年に数回程度しかできていない。その為、29年度は利用者様の外出の回数を増やし、外に出ることで季節の移り変わりを肌で感じ、気分転換をしていただくことに努める。

<リハ部門>

集団体操・クラブ活動は、多くの方に参加していただけるよう、ユニット職員と引き続き連携をとっていきたいです。利用者からの声を反映し、提供時間は配置を検討することで、より満足感の高いクラブ活動を提供できるよう努めます。また、個別機能訓練にとらわれず、運動提供の機会を検討します。仲間と体を動かし楽しむことで、感情に対してもより刺激を受けることが、笑顔と会話の機会を増やし、QOLの向上につながると考えます。仲間とともに取り組むことで習慣化を目指していきます。

デイサービスでの小集団訓練も検討課題とします。身体機能に係らず、長谷川式簡易知能評価スケールの導入から、意識レベルや注意集中力を評価することも発動性・自発性を高めるためには必要です。デイ職員と連携を図り、取り組んでいきたいと思えます。

<医務部門>

看護部の技量アップを図りより良い看護を提供していく。

<栄養部門>

「利用者に適した食事の提供」

利用者の身体状況・栄養状態を確認し、適切な栄養量・食形態と美味しい食事の提供に努める。そのためにミールラウンドや食レクによる利用者との積極的な交流や他部署との情報公安を行っていける体制を整える。また、施設管理栄養士としてより良い栄養管理・食事提供をするために情報収集にも努める。

「厨房内業務の質の向上・改善」

作業計画の変更し、負担軽減とともに食事の質の改善に努めていく。厨房会議や日々の情報交換は継続して積極的に行い、質の向上・事故防止に努める。

<デイサービス>

1日平均15名を超えるようにしていきます。増員した分実利用人数も増加できるように営業活動・サービスの充実に努めていきます。